

新規医療機器のご紹介

洗練されたCT装置「SOMATOM go.All」
最新技術を搭載したCTに更新（2023年4月）

東北医科薬科大学若林病院 放射線部



新しい装置の主な特徴は、以下の通りです。

- ①AI技術を用いた**最新の全自動撮影システム**を搭載。
- ②新しい**被ばく低減技術**を搭載。
- ③**高速撮影**（最速10cm/秒）、**冠動脈撮影**（心臓CT検査）が可能。
- ④**自動的に適切な角度で画像の作成**※が可能。
（※姿勢に制限がある患者様も可能な体位で撮影し、画像は適切な角度で作成）
- ⑤タブレット端末で操作できるため、撮影時以外は寝台横で患者様に寄り添いながら設定でき、**安心感と安全性に配慮したCT検査**が可能。

新しい被ばく低減技術とは錫フィルターを使った低線量での撮影であり、当院胸部ドックの**被ばく量は従来機種**
の約1/3まで減少。撮影条件をコントロールして**被ばくや造影剤使用量を低減**させながらも高画質画像が得られる
等の最新技術を盛り込んだ装置です。

多くの機能を備え、ハードウェアとソフトウェアのバランスがよく洗練された装置である「SOMATOM go.All」
の性能を最大限生かせるよう、当院の診療放射線技師は日々この装置に向き合い、患者さまに寄り添いながら検査
を行っておりますので、安心してご来院ください。

外来受診
各種健康診断

： <https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/wakabayashi/gairai/index.html>
： <https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/wakabayashi/kenshin/index.html>

